

# 中期経営計画(2018年度～2020年度)の概要について

平成30年3月9日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

# 目次(大項目)

- I. 経営方針
- II. コア事業戦略
- III. 新規事業戦略
- IV. 経営基盤強化
- V. 企業の社会的責任(CSR)
- VI. 経営目標

## I. 経営方針

### 【企業理念】

私たちは、お客様と共に歩み、「人・物・国」をつなぐNACCSを通じて、国際物流の発展に貢献します。

### 【使命】

NACCSの安定運用とともに、官民共同利用システムである「総合物流情報プラットフォーム」NACCSを通じて、お客様の利便性の向上を図り、国際貿易と国際物流の発展、ひいては我が国の国際競争力強化に寄与することを使命とします。

# I. 経営方針



# I. 経営方針

## 中期経営計画(2015年度～2017年度)の総括

システムの安定運用  
サービス向上

稼働率99.9%  
※但し第5次NACCS

問い合わせ対応の  
一元化による  
サービス品質向上

NACCS利用者数の  
拡大

第6次NACCS開発  
と円滑な導入

第6次NACCSへの  
円滑移行の実現

利便性・信頼性の高い  
「総合物流情報プラット  
フォーム」の構築

新規事業

業務状況等分析業務  
サービスの開始

ミャンマーへのMACCS  
導入支援の実施

株主還元

政府保有株式の  
早期売却(2016.3)

配当の実現  
(2017.6)

### 経営基盤の強化

- ◆ 人材の育成
- ◆ ガバナンスの強化
- ◆ システムセキュリティ対策
- ◆ コンプライアンスの徹底

## Ⅱ. コア事業戦略

### 1. システムの安定運用とサービスの向上

- ・24時間365日、システムの安定運用及びリスクへの事前対応
- ・万一のシステム停止からの迅速な復旧確保及び適切な情報提供
- ・運用期間中のハードウェア全面更新及びネットワーク接続試験等の円滑かつ確実な実施
- ・お客様へのサービスの向上とNACCSの利用促進

### 2. より利便性の高い「総合物流情報プラットフォーム」の構築

- ・シングルウィンドウシステムとしての機能向上等最新技術/手法の動向を踏まえた業務運営の効率化、お客様ニーズへの的確かつ柔軟な対応
- ・新規事業の推進を含む周辺サービスの拡充

### 3. 次期(第7次)NACCSの開発

- ・港湾/空港における利便性・信頼性・経済性の高い効率的な「総合物流情報プラットフォーム」の構築
- ・安定的な収益確保とともに最新技術の動向を踏まえつつ、関係行政機関及びお客様と意見交換

2018年度	更改スケジュール、基本コンセプトの検討
2019年度以降	基本仕様の検討
2025年度	第6次NACCS システム終期

## Ⅱ. コア事業戦略

### 4. 新技術の調査と実用化に向けた検討

AI・IoT等の先端技術をコア事業戦略等へ活用するための、  
調査及び実用化に向けた検討

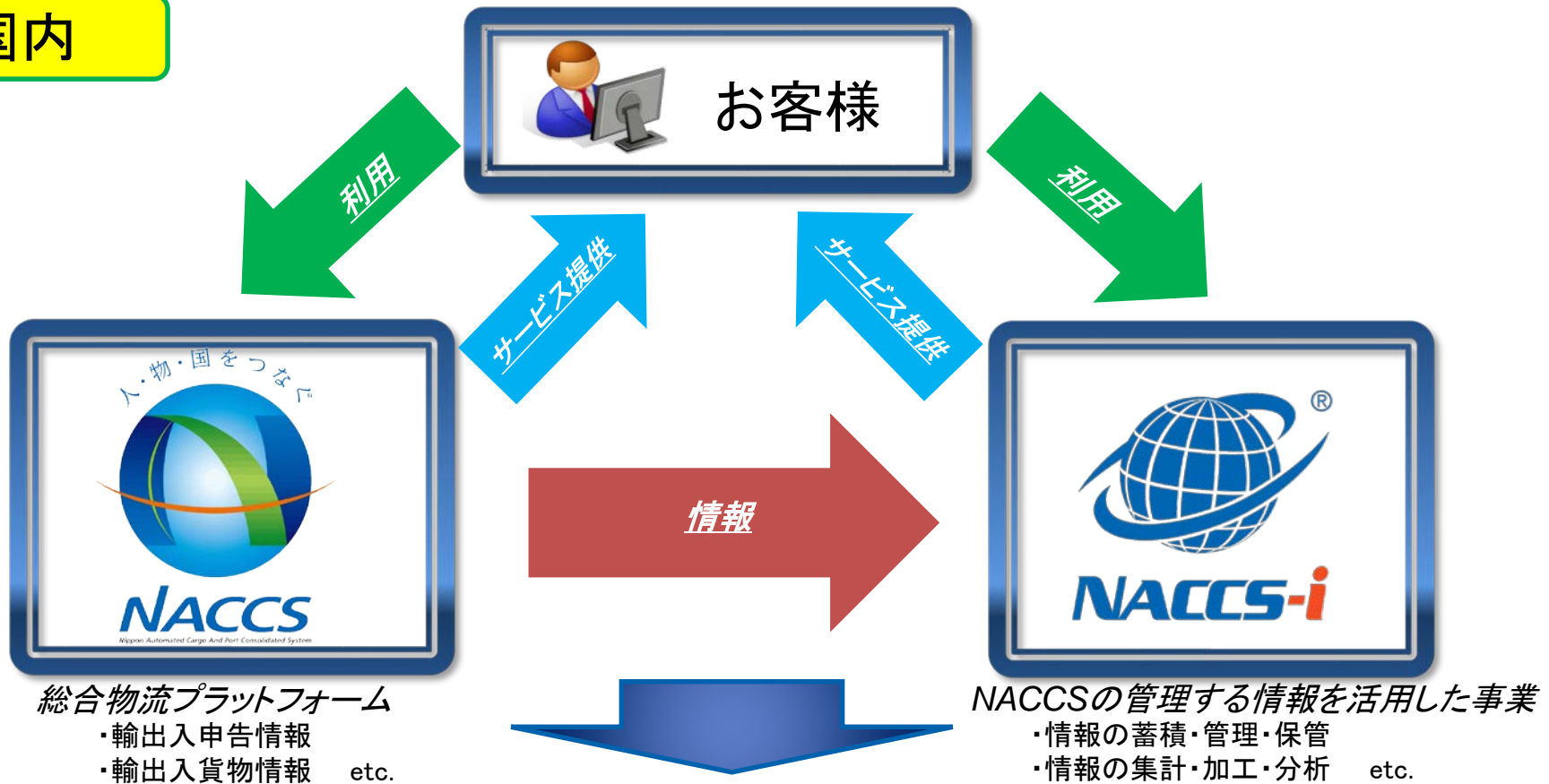


**INTERNET** OF THINGS



# Ⅲ. 新規事業戦略

国内



1. 業務状況等分析業務…サービス提供中
2. 貿易関連書類電子保管業務…検討中

## Ⅲ. 新規事業戦略

### 海外

#### 1. 諸外国へのNACCS型システムの導入支援

- ・諸外国の貿易関連システムの調査等
- ・NACCS型貿易関連システムの導入によるシステム化の支援



検討・実施

ベトナム「VNACCS」、ミャンマー「MACCS」の導入支援実績

#### 2. 海外システムとの連携

- ・国境を越えた電子情報交換の推進
- ・海外システムとの連携



## IV. 経営基盤強化

1. ガバナンスの強化
2. コンプライアンスの徹底
3. リスク管理の強化
4. 情報セキュリティ対策
5. 業務継続体制の強化
6. 人材の育成
7. 経営の効率化

## V. 企業の社会的責任(CSR)

CO<sub>2</sub>削減、指定公共機関としての災害時の国等と綿密な連携、ボランティア活動等

## VI. 経営目標

### 1. 業績目標

	2017年度 決算見込み	2018年度 業績目標	2019年度 業績目標	2020年度 業績目標
売上高	87.9億円	84.4億円	85.5億円	83.6億円
営業利益	7.4億円	6.9億円	6.0億円	5.6億円
経常利益	6.3億円	5.2億円	4.7億円	4.8億円
当期純利益	4.0億円	3.3億円	2.9億円	3.0億円

(注)業績目標は、経済状況の変動による輸出入貿易動向の変化による影響を受けるリスクがあります。

### 2. 株主還元

- ・株主を含むお客様企業の信頼と期待に応える取組み
- ・持続的な成長の実現、中長期的な企業価値の増大

本資料に記載されている当社の経営目標等の将来に関する記述については、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や本資料の作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものです。

このため、今後の経済情勢や景気動向、法令規制の変化その他の幅広いリスク等の影響により、実際の業績等が本資料に記載された内容と異なる可能性があります。

本資料は、当社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。

また、本資料は、米国における証券の募集を構成するものではありません。米国1933年証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国内において証券の募集又は販売を行うことはできません。